



町花：山百合

議会だより

9 月定例会

No.169

古殿町議会

令和6年10月18日発行

令和5年度一般会計の決算を認定	2
バスケットゴール改修などの補正予算を可決	6
一般質問：主要事業など5議員が13問	13
まちの企業紹介：株式会社サンライフ	20



元気で長生きしてください（9月14日敬老会）



令和5年度 決算の認定

9月定例会

9月定例会は6日から12日まで、7日間の会期で開催されました。

令和5年度各会計の決算認定や人権擁護委員の推薦、教育委員会委員の任命の人事案件など、25議案が原案の通り可決されました。

令和5年度 一般会計

議会費 7,483万円(1.7%)
議会活動のためのお金

総務費 9億5,585万円(21.5%)
全般的な管理事務のためのお金

民生費 9億2,507万円(20.8%)
障がい者や高齢者に対する福祉の充実、子育て支援などにかかるお金

衛生費 2億8,539万円(6.4%)
環境保全、疾病予防、健康増進などにかかるお金

労働費 9万円(0.0%)
労働福祉の事業に必要なお金

農林水産業費 4億1,661万円(9.4%)
農・林業振興のためのお金

商工費 7,330万円(1.6%)
商工業や観光の振興のためのお金

土木費 4億597万円(9.1%)
道路、公園や区画整理などの事業に要するお金

消防費 1億8,955万円(4.2%)
消防、防災事業などに要するお金

教育費 3億8,214万円(8.6%)
学校教育、生涯学習、スポーツ振興などの事業に要するお金

災害復旧費 769万円(0.2%)
災害によって生じた被害を復旧するためのお金

公債費 7億3,422万円(16.5%)
町の借金を返済する元金と利子などのお金

令和6年度への繰越金
69万円

差引額(黒字額)
1億4,943万円

支出
44億5,072万円

収入
46億84万円

町税 5億1,002万円(11.1%)
町民税や固定資産税、軽自動車税、たばこ税などの税金

使用料等 3,371万円(0.7%)
施設の使用料など

繰入金 2億5,599万円(5.6%)

繰越金 1億3,505万円(2.9%)
前年度からの繰越金

その他 8,030万円(1.7%)
寄付金など

譲与税等 2億3,813万円(5.2%)
特定の国税を一定の基準で国が配分するお金

地方交付税 24億6,654万円(53.6%)
国から交付されるお金

国県支出金 6億109万円(13.1%)
特定の事業に対し、国や県から交付されるお金

地方債 2億8,001万円(6.1%)
事業のために借り入れたお金

町税等町で得たお金

国や県から得たお金

※決算額の千円単位、割合の小数点以下を端数処理しています。



代表監査委員
鎌田一浩



監査委員
根本重一

決算審査のポイント

○**町税等の確保を**…必要な町民サービスへの財源を確保するため、ふるさと納税などのあらゆる自主財源の増収への取り組みを。

○**企業経営努力を**…特別会計から公営企業会計となった簡易水道事業等では新たに得られた情報を分析し、より有効に活用すること。

○**職員が健康で元気に働ける環境を**…年間300時間以上の時間外勤務をしている職員が増えた。業務内容や健康状態のチェックを。

町民を元気にした 令和5年度事業

演歌の花道コンサート
981万円



こども園の給食調理業務
1,518万円



英語検定38万円
漢字検定48万円
数学・算数検定12万円



災害時用非常食3,600食
222万円



町民が楽しめる事業が
行われたね！



憩いの森フェスタ
やぶさめフェア
380万円

令和4年度と比べて収入は4億6,298万円、支出は4億7,805万円の減となり、多くの事業について審議が行われました。

令和5年度
一般会計 決算

大豆振興

Q 大豆売上の収入は年度ごとに上がってきているのか。

A 味噌用大豆の売り上げは横ばいです。

Q 大豆生産は拡大しているのか。

A 大豆生産は拡大しており、大豆ミートに加工するのが主なものですが、今後もある程度の収入が見込めます。

Q 大豆ミートは町内で製造できないのか。

A 山菜（うるい）麺は石川管内での委託ですが、大豆ミートは県外に委託しています。なるべく近くの委託先を考えていますが、見つからない状況です。

公共施設

Q 屋内ゲートボール場のトイレへの対応は。

A 水洗トイレへの対応を考えています。

Q 高房青少年自然の家の現状は。

A トイレとシャワーのみの利用となっており、宿泊する方は校庭にテントを張っています。

Q 中学校体育館にエアコンは設置されているか。

A 設置されておりません。小学校体育館には設置されておりますので、前向きに進めていくべきと認識しております。

イベント・事業

Q 演歌の花道コンサートのチケット売り上げ枚数は。

A 売り上げは277万円で1,389枚販売しました。

Q また開催する予定はあるのか。

A 考えておりません。仮にこのようなイベントをやるとすればチケット代は変わります。コロナ禍での対応としてチケットの金額を設定していました。

Q 流鏝馬射手地域間交流事業の現在の状況は。

A コロナ禍を経て活動を再開しました。流鏝馬大会については流鏝馬保存会の会員を中心に参加者を募っています。

認定するも徹底議論

賛成
討論

福祉向上に有効な施策である
鈴木 隆 議員

議会で議決された予算の決算であり、令和5年度の事業は町民の生活、福祉向上に有効な政策であったとして賛成します。

認定 賛成多数

反対
討論

素早い取り組みを
岡部 淳一 議員

公共交通網の整備や木材乾燥施設の運営に問題があり、道の駅の方向性が示されないなど、施策実施に時間がかかっており、素早い対応がなされていないことから反対します。

一般会計決算討論

急な病気などで医療費が高額になることもあるので、その支払いに備えておく必要があるんだね。



歳入歳出差引残額 **2,510万円**

Q 差引額は2,510万円。昨年度決算はその半分以下になっている。

令和5年度の保険税を引き上げた結果このような額となったのか。

A 保険税を引き上げたことによるものでなく、医療費の支出が抑えられたことによるものと考えます。

Q 医療費で多くの不用額が残っている。全体の不用額2,411万円についてどのように考えているか。

A 医療費については年度末まで未確定なので、残額が多くてもそのままで対応しています。

国民健康保険特別会計決算
差引残額は適正か

賛成
討論

実質収支が黒字
鈴木 隆 議員

議会で議決された予算の決算であり、町民の健康・福祉向上のため実施されておりました。また財源確保の厳しい中、実質収支は黒字であったことから賛成します。

認定 賛成多数

反対
討論

町民の立場を守るべき
岡部 淳一 議員

私は6月の国保税本算定で国保税の引き上げに反対しました。生活関連物資の値上げが賃上げに見合わない状況なので、町民の立場を守る必要があったとして反対します。

国民健康保険特別会計
決算討論

バスケットゴールが腐食により危険

たくさん子どもたちが遊んでいる施設だから、早く直るといいね！



Q 110万円の観光施設改修工事増額補正の内容は。

A ふれあい広場のバスケットゴールの改修工事になります。バックボードが経年劣化により落ちる可能性があり、危険な状態です。平成21年に設置されたもので、15年が経過しました。

Q 110万円の観光施設改修工事増額補正の内容は。

A 小学校の講師が3名募集で2名の採用になりました。またICT支援員の任期が12月までのため、1～3月分は外部委託の費用を計上しています。

Q 教育費の人件費減額補正の内容は。

Q 講師が1人少ないことにより教育への影響はないのか。

A 児童数の減少により、今のところ支障はありません。

小中学校講師は足りている？

条例

特定復興産業集積区域 固定資産税の課税免除

Q 古殿町で措置を受けている会社は。

A 令和3年4月1日から対象地域ではなくなりましたが、1社あります。対象設備取得期限は令和7年3月31日に延長されます。

特定復興産業集積区域とは、国の認定を受けた課税の特例の対象となる市町村です。



事業会計

下水道事業 営業損益は

Q 営業損益がマイナスでも問題ないのか。

A 今のところ影響はないと考えています。

Q プラスが望ましいのでは。

A 使用料の損益でもあり、今後考えていきます。

人事案件

人権擁護委員の推薦 に同意



だいらく よしふみ
大楽 良文 氏

住所 鎌田字滝
期間 令和7年1月1日～
令和9年12月31日

教育委員会委員の 任命に同意



あくつ はなこ
阿久津 華子 氏

住所 竹貫字上町
期間 令和6年12月16日～
令和10年12月15日

議会全員協議会

道の駅の構想を討論

道の駅の構想を協議し、町長に提言

6月定例会の町長答弁を受けて、7月18日に全員協議会を開催し、道の駅の構想について協議しました。そこで出た意見をまとめて町長に提出し、新しい道の駅に生かすよう要望しました。道の駅の内容ばかりでなく、事業の進め方など様々な提言がなされました。

提言された内容(抜粋)

- 財政負担を最小限にしたシンプルな造りに。
- 町産材を生かした木の温もりを感じる建物に。
- 物販、飲食ブース、テナントスペースの充実を。
- キッズパーク、ドッグラン、イベントブース等の設置は。
- 事業の見通しとなるロードマップの提示を。

ここが知りたい！

町の貯金と借金

借金52億2,525万円

貯金40億2,390万円

借金は 昨年に比べて4億4,601万円減少しています。どんなことに使われたのでしょうか。

農道寺前1号線 800万円

即効性のある防災・減災のための地方債「緊急防災・減災事業債」が、農道整備事業の測量設計委託に充てられました。

竹貫・湯ノ口地区急傾斜対策 1,150万円

自治体が単独で防災インフラを整備するための地方債「緊急自然災害防止対策事業債」が急傾斜対策事業の負担金に充てられました。

貯金は 昨年に比べて1億7,922万円増加しています。内容はどうなっているのでしょうか。

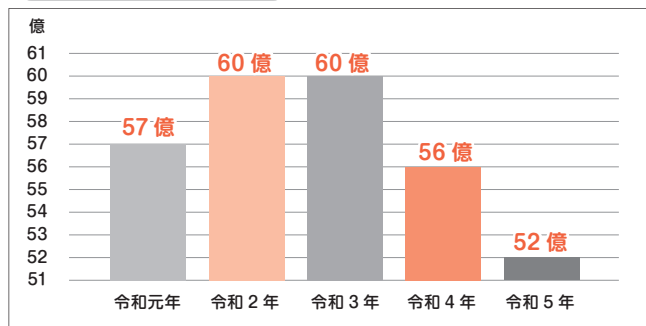
道の駅の用地取得 5,886万円

公共の利益のために取得する必要がある土地を買う貯金(基金)「土地開発基金」で道の駅用地11,957.73平方メートルを取得しました。

中学生の放課後学習 126万円

ふるさと納税で得られた寄付金を、事業に使う前に貯金しておく「ふるさと創生基金」が383万円増加しました。その基金のうち126万円は中学生学力向上事業として放課後学習の経費に充てられました。

町債の推移



借金(町債)は減ってきているね。

税金などの滞納額

収納率 町税は96.7%。

確定した納付されるべき額(調定額)のうち、実際に納付された額(収納済額)の割合。収納率の数字が高いほど、税の公平な負担が図られており、安定した財政運営を行うことができる状態といえます。

不納欠損

住宅使用料286万円、簡易水道使用料88万円、農業集落排水使用料143万円。

納付の見込みがたたないため、納めていただくことができないと決定することを不納欠損処分といいます。

合計 5,877万円

主な内訳

- 町税(町民税・固定資産税・軽自動車税) 1,734万円
- 住宅使用料 708万円
- 国民健康保険税 2,776万円
- 介護保険 329万円

第2回臨時会(8月7日)

○は賛成、×は反対、緑川議長は採決に加わらない。

議案番号	議 案 名	採決	根本(重)	根本(太)	鈴木	野崎	佐川	佐藤	岡部	木戸	松崎	緑川
議案 第47号	工事請負契約の締結について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	町道越代熊倉線の道路改良工事を9,229万円で株式会社佐川建設が落札(P10に掲載)	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	

9月定例会

議案 第48号	古殿町国民健康保険条例の一部を改正する条例	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	番号利用法の改正による所要の改正	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
議案 第49号	古殿町税特別措置条例の一部を改正する条例	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	省令改正による所要の改正	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
議案 第50号	古殿町特定復興産業集積区域における固定資産税の課税免除に関する条例の一部を改正する条例	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	省令改正による所要の改正(P7に掲載)	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
議案 第51号	古殿町地方活力向上地域における固定資産税の課税免除及び不均一課税に関する条例の一部を改正する条例	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	省令改正により適用期限の延長等を定める	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
議案 第52号	古殿町指定介護予防支援等の事業の人員及び運営並びに指定介護予防支援等に係る介護予防のための効果的な支援の方法に関する基準を定める条例の一部を改正する条例	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	国の基準見直しによる改正	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
議案 第53号	古殿町地域包括支援センターの包括的支援事業の実施に関する基準を定める条例の一部を改正する条例	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	省令改正による所要の改正	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
議案 第54号	古殿町辺地総合整備計画の変更について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	論田辺地の総合整備計画の変更	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
議案 第55号	人権擁護委員の推薦につき意見を求めることについて	同意	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	P7に掲載	同意	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
議案 第56号	教育委員会委員の任命について	同意	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	P7に掲載	同意	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
議案 第57号	福島県後期高齢者医療広域連合規約の変更について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	番号利用法の改正による規約の変更	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
議案 第58号	令和6年度古殿町一般会計第2次補正予算	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	普通交付税確定などにより8,361万3,000円を増額する(P6に掲載)	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
議案 第59号	令和6年度古殿町国民健康保険特別会計第2次補正予算	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	令和5年度からの繰越金などにより13万7,000円を増額する	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
議案 第60号	令和6年度古殿町介護保険特別会計第2次補正予算	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	令和5年度からの繰越金などにより3,905万5,000円を増額する	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	

9月定例会

○は賛成、×は反対、緑川議長は採決に加わらない。

議案番号	議 案 名	採決	根本(重)	根本(太)	鈴木	野崎	佐川	佐藤	岡部	木戸	松崎	緑川
議案第61号	令和6年度古殿町後期高齢者医療特別会計第1次補正予算	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	令和5年度からの繰越金などにより5万3,000円を増額する											
議案第62号	令和6年度古殿町宅地造成事業特別会計第1次補正予算	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	令和5年度からの繰越金などにより1,159万9,000円を増額する											
議案第63号	令和6年度古殿町簡易水道事業会計第1次補正予算	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	令和5年度決算に伴う未収金、未払金の確定などによる補正											
議案第64号	令和6年度古殿町下水道事業会計第1次補正予算	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	令和5年度決算に伴う未収金、未払金の確定による補正(P7に掲載)											
議案第65号	令和5年度古殿町一般会計歳入歳出決算の認定について	認定	○	○	○	○	○	○	×	○	○	
議案第66号	令和5年度古殿町国民健康保険特別会計歳入歳出決算の認定について	認定	○	○	○	○	○	○	×	○	○	
議案第67号	令和5年度古殿町簡易水道特別会計歳入歳出決算の認定について	認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
議案第68号	令和5年度古殿町農業集落排水事業特別会計歳入歳出決算の認定について	認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
議案第69号	令和5年度古殿町林業集落排水事業特別会計歳入歳出決算の認定について	認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
議案第70号	令和5年度古殿町介護保険特別会計歳入歳出決算の認定について	認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
議案第71号	令和5年度古殿町後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算の認定について	認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
議案第72号	令和5年度古殿町宅地造成事業特別会計歳入歳出決算の認定について	認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
発議第5号	「被災児童生徒就学支援等事業」の継続と、被災児童生徒の十分な就学支援を求める意見書	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	令和7年度も事業を継続するよう要請するもの											

第2回臨時会

越代熊倉線の道路改良工事契約を可決

工事請負契約の締結 (道路改良工事 町道越代熊倉線)

契約の方法 指名競争入札
 契約金額 9,229万円
 契約の相手方 株式会社佐川建設
 工 期 令和7年3月31日

質疑

- Q** 工事の内容は。
A 延長640メートル、道路幅員5メートルの道路改良工事を予定しています。
- Q** 指名競争入札は何社で行われたか。その落札率は。
A 町内4社で行われ、落札率は92.88%です。
- Q** 今後の年度内の計画と次年度の計画は。
A 今年度の追加発注は今のところ考えておりません。現在「緊防債」という起債を活用していますが、来年で終了となります。来年度については、今年の12月以降の予算編成の中で検討していきます。

常任委員会の活動

総務常任委員会

石川地方生活環境施設組合等を視察

総務常任委員会は石川地方生活環境施設組合やきららクリーンセンター、古殿小学校の給食などを視察しました。現地視察後、視察箇所について意見交換をしました。



ごみ処理の工程について説明を受ける議員



総務常任委員会
委員長 鈴木 隆議員

意見

(生活環境施設組合)

○製品プラスチックの分別収集が始まるので、住民への周知が大切である。

(古殿小学校給食)

○栄養価が高く量も適正で、味付けの良い給食が提供されている。

産業建設常任委員会

ふるどの論田エコパワーを視察

産業建設常任委員会は株式会社ふるどの論田エコパワーを視察しました。現地視察後、視察箇所について意見交換をしました。また、請願1件の付託を受け、採択としました。



木質バイオマスガス化発電について説明を受ける議員



産業建設常任委員会
委員長 佐川 勇司議員

意見

○木質チップを地元供給しては。

→会社では取り組みを行っている

○地元供給に関する話は出ているが、具体的な契約までには至っていない。

岩手県金ケ崎町議会を視察研修 親しみやすい広報を目指して



議会だより編集特別委員会研修

議会だより編集特別委員会の委員5名は8月5日、岩手県金ケ崎町議会だより編集の視察研修を行いました。金ケ崎町議会は町村議会広報全国コンクールで平成17年から令和5年まで連続受賞の実績があり、その編集方針や編集作業などを学びました。

研修を受けて議会だよりを変更

- ・議会トピックスを設けました。
(ページの下部に地域のニュースを載せました。ご覧ください)
- ・色の変更。
- ・写真を多用。



金ケ崎町議会広報常任委員会の皆さん
ありがとうございました。

会議録がホームページに掲載されました

令和6年6月定例会から、会議録がホームページに掲載されました。
定例会・臨時会の会議録を随時更新していきます。
古殿町議会の会議録のページをご覧ください。



ホームページに掲載された会議録

議会で議論された内容が、気軽に読めるようになったね。



一般質問

町政を質す

一般質問は9月11日に5人の議員が13問の質問を行いました。質疑の一部を要約してお伝えします。

- ☒ 町民の声を伝える
- ☒ 町政に生かす
- ☒ 町の考えをたずねる

鈴木 隆 議員 14

- (1) 「ふるさと納税」の現状と今後の対応について
- (2) 家庭ごみ減量対策対応について
- (3) 古殿町ホームページの管理体制について

佐藤 一夫 議員 15

- (1) 事業の経過と見通しについて
- (2) 高齢者の安心・安全をどのように確保しているか
- (3) わが町の義務教育の現状と課題は

野崎 喜彦 議員 16

- (1) 令和6年度の主要事業の進捗を問う
- (2) 町の活性化に向けてどう取り組むのか

松崎 法通 議員 17

- (1) 地域づくり、町づくりのあり方を問う
- (2) 町民の健康管理のあり方を問う

岡部 淳一 議員 18

- (1) 紙の保険証廃止とマイナ保険証移行への疑問と問題点
- (2) 町活性化に町内道路事情をいかにつなげるか
- (3) 公共工事不正事件その後の対応

ふるさと納税対応

Q ポイント付与する仲介サイトは利用できなくなるが対応は

A 具体的な対応は決まっておりません

鈴木 実質収支が県内59市町村中44位、全国1741市区町村中1433位の現状をどう考えるか。

町長 返礼品の拡充やポータルサイト数を増やし、更なる寄付金の増額に努めます。

鈴木 ガバメントクラウドファンディングを行う自治体が増えているが、わが町で行う場合、何が適するか。

町長 寄付者からの賛同が得やすい事業や、地域振興につながる事業であることが必要なので、検討してまいります。



鈴木 隆 議員

家庭ごみ減量対策

Q リサイクル率が福島県はワースト2位だがわが町は

A 再資源化状況をもとに推測すると10.4%の見込みです



ホームページに掲載された返礼品

鈴木 わが町で排出されるごみの量は。

町長 家庭系ごみの可燃ごみは780トン、不燃ごみは57トンです。

鈴木 DX対応による役場内のペーパーレス化の進捗は。

町長 職員間の連絡は庁内ネットワークにより電子化していますが、その他は進んでいません。

鈴木 可燃物に混入するプラスチック等が焼却施設に影響していると聞くと、分別の厳格化、町民に対する啓蒙も含めて今後の予定は。

町長 適宜、出されたごみの組成調査を行い確認しています。微量ではありますが、可燃ごみに資源ごみが含まれている事例は事実で、今後は施設組合、管内町村と連携し対応します。



きららクリーンセンター視察の様子

ホームページ管理体制

Q 業務委託先の契約は何社と行ったか

A 現在の業者はプロポーザル方式契約で3社目になります

鈴木 他自治体との比較やクオリティレベルの調査依頼を行ったか。

町長 行っています。

鈴木 バナー広告を行う考えは。

町長 平成30年度より募集を実施しております。

Q 旧大原小・イセ食品 跡地利用の見通しは

A 企業立地セミナーで紹介 誘致活動をしております



さとう かずお
佐藤 一夫 議員

佐藤 旧大原小跡地と木材乾燥施設建屋の現状と利用の見通しは。

町長 昨年度から事業を停止しており、跡地全体の利用を検討しています。



事業を停止した木材乾燥施設

佐藤 イセ食品跡地の利用方法と見通しは。

町長 議会で議決されており、敷地内にある建物等の除去費用の見積もりを行っています。旧大原小跡地と併せて県企業立地セミナーで紹介、誘致活動をしています。

佐藤 地域交通最適化事業の現状と実施の方向は。

町長 現時点では規制緩和に関する国の動向や法改正などの情報収集に努めながら、町の公共交通体系の最適化に向け検討を進めています。

高齢者政策

Q 高齢者の安心・安全の確保は

A 孤独感を和らげる 対応をしています



論田区民スポーツ交流会後の反省会

佐藤 わが町の高齢者・高齢者世帯の推移は。

町長 人口は20年前6926人、10年前5944人、令和5年度末4608人で、65歳以上は20年前1993人、10年前1894人、令和5年度末1926人。高齢者世帯数は500で、ともに増加しています。

佐藤 中高年層の引きこもりの実態は。

町長 中高年層の定義は40歳から64歳ですが、

町内の実態は把握できていません。相談があった場合は、定期訪問などの対応をしています。

佐藤 高齢者の健康と社会のつながりが大きく影響しているとの研究結果がある。行政の取り組みは。

町長 町民健康講座や集いの場、講演会、老人クラブ支援等を行い、活動を促進しています。

佐藤 高齢者の安心・安全確保の施策は。

町長 緊急通報システム設置、低所得者へ住宅用火災警報器の給付、高齢者居住施設入居などがあります。また、民生委員の方に一人暮らし高齢者宅を訪問していただくなど、孤独感を和らげる対応をしています。

その他の質問

「わが町の義務教育の現状と課題は」の質問も行いました。

【竹貫正調盆踊り】 竹貫盆踊り実行委員会主催による竹貫正調盆踊りが8月14日（水）、竹貫区民広場で開催されました。区長をはじめ地区公民館、竹の子保育園会、消防団などの共催で露店を出し、大勢の老若男女が集い、親交を深めた楽しい時間となりました。（松崎法通）

主要事業

Q 主要事業の進捗は

A 道の駅の基本構想では施設の配置や建物の概略等を検討しています



町の賑わいが期待される新道の駅

年度内諸事業の進め方も、停滞感を余儀なくされた数年を挽回する意味においても、スピード感に満ちた行政運営が求められている。

野崎 「道の駅基本構想・基本計画策定業務委託」の素案はいつ示すのか。

町長 令和8年度完了予定で、素案に併せて示したいと考えます。

野崎 「地域交通最適化事業」の計画・予定はどう進めるのか。



のざき よしひこ 議員 野崎 喜彦

町長 施設の配置や建物の概略等について検討中です。

野崎 道の駅設置構想計画に向けた「検討委員会」の開催予定は。

町長 素案がまとまり次第、開催します。

野崎 新道の駅の竣工に向けたロードマップ策定はいつになるのか。

町長 令和8年度完了予定で、素案に併せて示したいと考えます。

野崎 「地域交通最適化事業」の計画・予定はどう進めるのか。

町長 具体的な時期や方法等は決まっています。

野崎 人口減少の中で、自主財源確保にどう取り組むのか。

町長 自主財源と依存財源を有効活用して健全財政を維持します。

町づくり

Q 町の活性化に向けてどう取り組むのか

A 子育て支援や教育支援などに取り組んでいます

高齢化率が年々アップ傾向にあり、「限界集落」なる地域が散見される。若者が希望を持って定着する官庁整備が必要だ。

野崎 令和6年度に策定する「地域計画」の調べで、町農業の将来は。

町長 担い手不足と農地の維持管理が課題です。

野崎 令和7年度の新規就農者への支援・補助の予定は。

町長 新年度に畜産関係で1人が「農業次世代人材育成投資事業補助金」を活用予定です。

野崎 若者の移住・定住策の取り組みは。

町長 「移住定住促進補助」「空き家対策総合支援補助」「結婚新生活支援事業」、その他子育て支援や教育支援などに取り組んでいます。

野崎 若者が、町づくりに積極的に参画できるシステム構築の考えは。

町長 「フルドノタイム」の事業に受入側として参加いただいているケースなどがあります。



町の活性化に欠かせない農業振興

Q 隣保班の弱体化 についてどう考えるか

地域づくり

A 隣保班は地域コミュニティ維持 のために必要な体制と考えます



まつざき のりみち
松崎 法通 議員

松崎 全体的に地域の事業、催し事は減っていると思うが、地域の賑わいを取り戻すために、町はどう考えているか。

町長 「憩いの森フェスタ」や「やぶさめフェア」の開催、地域住民の方々が行うイベント等の事業に対する「がんばる地域活性化支援事業」により支援を行っております。

松崎 地域づくりの一端に消防団活動もあるが、第一分団三部のポンプ操法訓練に対し、町として助成したのか。

町長 県大会出場報償を支出して助成しております。

松崎 防災訓練を通じて、避難しなければならぬほどの災害を想定し、要支援者に対する支援のあり方を検討しているのか。

町長 要支援者に対し、身近である民生委員の方や、消防団員により支援することとしています。



多くの人で賑わった竹貫正調盆踊り

健康政策

Q 生活習慣病検診の受診率は

A 県の平均値を上回っており 健康意識が高いと考えます



集団検診が行われた会場

松崎 生活習慣病検診は日頃からの体調管理と病気の早期発見で、重症化しないうちに治療するという目的があるが、検診を受けず、自覚症状が出て病院へ行く人はどれくらいいるのか。

町長 検診を行っていない方に対する疾病状況については把握していません。

松崎 带状疱疹予防ワクチンに対する助成を考えるべきと思うが、町の考えは。

町長 厚生労働省においてワクチンについての制度、方針等を議論しているところであり、町としての助成はその後を検討すべきと考えております。

■故郷ににぎわいが 8月15日(木)、上山ふれあいセンターで盆踊りが開催されました。焼きそば、フランクフルトが参加者に無料で配られ、最後には大抽選がありました。翌日は台風の予報。当日にやぐらまで片づけた保存会の皆さんのパワーはすごい!(根本重一)

マイナ保険証

Q マイナンバーカードを持たない人への対応は

A 資格確認書を発行します



おかべ じゅんいち
岡部 淳一 議員

政府は12月2日に紙の保険証からマイナ保険証に移行するとしています。進められ、町民にどんな影響を及ぼすのでしょうか。

岡部 国や県の指示は。

町長 マイナ保険証の利用促進について周知広報するよう指示がありました。

岡部 マイナ保険証への移行とはどんな施策か。

町長 新規の保険証発行がなくなる代わりに、マイナンバーカードを利用した健康保険証になります。

岡部 保険証廃止と移行について町民からの声はあるか。

町長 利用についての問い合わせはあります。

岡部 そもそもマイナンバーカードとはどのような施策か。

町長 行政手続等における特定の個人を識別するために活用されるものです。

道路整備

Q 竹貫地区の道路改良や国道 349 号線 鎌田工区はどうなっているか

A 県事業のため鋭意進めていると認識しています

私はこれまで町道や農林道の改良、改善を求める質問とともに、町内国県道についても質してきましたが、「話している」との答弁から先に進まないのが現状です。何としても改善、改良の方向づけが必要です。



工事が進まない国道 349 号線鎌田工区

岡部 国道 349 号線 鎌田工区が止まったままです。どういう状況にあると見ていますか。

工事再開は今後どうなると見ていますか。

竹貫地区の改良への対応策をどう見ますか。

長光地内改良工事は国道との関連はあるのか。

町長 様々な事情はあるかと思いますが、県事業のため細かい点までは承知していません。

県として鋭意進めていると認識しています。

岡部 小名浜道路が新設され、いわき石川線との絡みもあるが、その認識は。

町長 高規格道路が整備されていることは承知しております。

その他の質問

「公共工事不正事件その後の対応」についての質問も行いました。

【田口地区いきいき健康レクの集い】 9月15日(日)、「田口いきいき健康レクの集い」が、女性・若者等活動促進施設で賑やかに開催されました。子どもからお年寄りまで101人が参加。これは、コロナ禍以前には毎年開かれていた「田口ふれあい運動会」の内容を変えたもので、「健康体操」や「O×クイズ」、「宝拾い」、「詰め放題」などのレクリエーションがメインに。皆さん「久しぶりに集って楽しかった」と好評でした(野崎喜彦)

追跡レポート

その後 どうなった？

テーマ 朝の時報メロディー（エーデルワイス）再開について

Q 令和6年3月一般質問から

多くの町民の意向を踏まえて再開すべきでないか。

A 町長答弁

今後は町民の皆様の意見を参考にして検討します。

生活のリズムを
整えるのに時報が
必要な人も
多いんだね。



しみもっちー

平成27年の
中学生議会で誕生！

その後の
対応

朝の時報メロディーを再開しました。

1月1日から取りやめていた朝6時の「時報メロディー」（エーデルワイス）が、5月7日から再開されました。



再開された朝の時報メロディー

まちの企業紹介

No.17

● 今回紹介するのは、「株式会社サンライフ」の皆さんです。 ●

＊会社の設立を教えてください。

草刈機 1 台からの創業。

平成 22 年 7 月、大久田字越代地内に林業事業者として、代表取締役の水野喜文が草刈機 1 台から創業しました。

平成 27 年 7 月、松川字陣場地内に株式会社サンライフを設立。社員は男性 25 名、女性 3 名の 28 名、関連社員 36 名の 64 名で、民間、町、県、国の山林の伐採、植林、管理、運搬、販売などの林業全般を担っています。



重機での作業の様子

＊会社における基本的な考え方は何ですか。

林業の町「古殿」から林業を盛り上げていきます。

太い立派な丸太が売れない、一方で細い丸太が売れる時代。花粉症対策、SDGs など今の時代に合わせていく中で、間伐から全伐へ移行しています。しかし問題も山積みです。大径木が売れない、全伐した後の植林管理など、そのための「新しい林業」の取り組みが必要になってきます。

古殿町の協力のもと「新しい林業」の取り組みを実施し、植林管理の改善、大径木の販路拡大のため、福島県から初となる中国への木材輸出などのチャレンジ、林業の町「古殿」から林業を盛り上げていきます。



株式会社サンライフの皆さん

“町政を知るよい機会”
議会を傍聴してみませんか

次回の
定例会

12月 上旬

古殿町のホームページからもご覧いただけます。

古殿町

検索



町議会へ